



## 「青木選手 夢をありがとう」

日向市立美々津小学校 校長 倉爪 洋一

日向市出身の大リーガー、青木宣親選手が日米通算2000本安打を達成しました。誠にありがとうございます。キャリア教育の視点で考えますと、キャリアプランニング能力を育成するのにふさわしい話題であります。多くの子どもたちに、日向市で小・中・高を過ごした大先輩が、今や世界で活躍していることに大きな夢を与えたといえます。

ある中学校の校訓に「夢をもつかぎり 努力するかぎり 夢は遠くない」とあります。子どもたちの夢の実現は簡単ではないかもしれませんが、ただ、日向市キャリア教育の「よのなか先生」にそれぞれのお立場で具体的なお仕事やその経験等を話していただきますと、夢の実現のために子どもたちが今、何を努力しなければならないかが見えてくると思います。それは、勉強、あいさつ、掃除等の教育活動全てにその意味を見いだす教育でもあると思っています。



## 「子供たちのモデルとなる身近な大人でありたい」

日向市立財光寺南小学校 校長 岩永 律子

先日、中学生の職場体験があり、校長として、教員という職業について話をしました。中学生にとっては、普段から身近に接している先生ですが、小学校で2日間を過ごしてみて新たな発見があったようです。私にとっても目指している教師像について改めて考え伝えるよい機会になりました。

子供たちは、今後もとどまることなく変化する社会の中で生きていかなければなりません。保護者や地域の方々それぞれが持つ職業観について触れる体験を多く取り入れることで、身の回りで起こる変化を恐れず、柔軟に、たくましく対応していく力を育てていきたいと思っています。

そして、私たちは、子供たちのモデルとなる身近な大人でありたいですね。



## 「目標を持って、後悔しない人生を！」

株式会社日向衛生公社 総務部係長 椎葉 俊幸

今まで、「よのなか教室」で、3つの小学校に「よのなか先生」として参加させていただきました。「よのなか先生」として参加した3つの小学校の学年が、偶然にも自分の長男と同じ学年で、長男が幼稚園のときの友達、長男が野球をしていたときのライバルチームの子ども達とふれあうことが出来て、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

自分が学生の時に後悔したことや、日向衛生公社がどのような仕事をしているのか、仕事をしながら、お客様から「ありがとう」と言われることがうれしく、やりがいになってくる話などを伝えることが出来ました。

子ども達に少しでも早く、将来について考える機会を作ってあげて、目標に向かって頑張ってもらい、後悔しないような人生にして欲しいと思います。



## 「よのなか先生」でいられる喜び

日向商工会議所女性会 会長 山本 恵子

真っ直ぐに向けられる子ども達の瞳。昨年11月に、FM ひょうが(当時) ラジオパーソナリティ 山田幸子さんと共に、富高小学校3年2組を訪れ、実際のスタジオと同じように二人でフリートークを交えての「話すことで伝える喜び」のお手伝いをさせて頂きました。その後一ヶ月を過ぎた頃、何と30名の生徒さん一人ひとりから直筆のお礼の手紙が届いたのです。

その中に、「自分がなりたいからなるのではなく、何がしたいから何かになる、ということが分かりました。わたしはくすりをつくって人をたすけたいからやくざいしになろうと思います。」という内容にとっても感激したのです。

と同時に、確かに“人は人によって学ぶ”を実感し、子ども達がこれから出会うであろう様々な人の中の、その一人でいられる事こそ、「よのなか先生」になった喜びであるのだと、そう思っています。



日知屋小学校「よのなか先生」を活用した「将来の夢や希望」

当校では、毎年4年生が「2分の1成人式」を実施している。平成28年度は、養護教諭が取り組まれていたwish教育を取り入れて計画的に実施した。

- ①【学級活動】大人になって「二次成長と育ちゆく体とわたし」 (1月20日)
- ②【総合的な学習の時間】いろいろな大人の人から話を聞こう (2月 9日)
- ③【学級活動】大人になって「これから何をすればよいのか」 (2月16日)
- ④【総合的な学習の時間】2分の1成人式 (2月23日)

(2月9日)「よのなか先生から話を聞こう」



伊勢ヶ浜保育園 青木雅矢さん



南日本ハム株式会社 難波裕扶子さん



日知屋児童センター 柏田佳代子さん

キャリア教育支援センターからの紹介で、3名のよのなか先生にお越しいただき、それぞれの仕事の紹介や考え方、大人になるために今何をしたらよいのか等、人の生き方を基盤にお話してもらった。児童は、3つのグループに分かれてよのなか先生の話聞き、また、先輩である富島中学校3年生からのメッセージをもらいとても感激していた。その後、全体会でこれからの将来について話し合った。

(2月23日)「2分の1成人式」

- 平成二十八年度  
「2分の1成人式」
- 一 はじめの言葉
  - 二 よのなか先生から学んだこと  
(よのなか先生から学んだこと)  
伊勢ヶ浜保育園 青木雅矢先生  
南日本ハム株式会社 難波裕扶子先生  
日知屋児童センター 柏田佳代子先生
  - 三 しよういの夢
  - 四 歌(生きてこそ)
  - 五 手紙うかん
  - 六 おわりの言葉



学んだことを発表する様子



手紙交換

2分の1成人式では、よのなか教室で学んだことをグループで発表し、将来の夢を全員が1人ずつ発表した。将来の夢は、よのなか先生から学んだことを盛り込んだ発表をする児童も多かった。最後に親子で手紙交換して気持ちの交流を行った。

キャリア教育担当職員及び「よのなか先生」研修会

■とき 平成29年5月22日(月) 15:30～20:30  
 ■ところ 喜重会館

- ①キャリア教育担当教職員研修会 小中学校の先生36人参加
- ②教職員と「よのなか先生」研修会 (73人参加)
  - ・今村教育長のお話・受賞報告(黒木専務、財光寺小三樹校長)
  - ・水永センター長 取組み状況報告
- ③「よのなか先生」研修会 (85人参加)
  - ・個人表彰(神谷講平さん、細山田恵美子さん、鈴木敦子さん)
  - ・事業所表彰(旭建設株式会社)・新規登録者委嘱状交付
  - ・親子2組(増本さん親子、三輪さん親子)による「よのなか教室」発表
  - ・建設業協会の「税とまちづくり」取組み状況報告
- ④交流会 (教職員と「よのなか先生」67人参加)  
 子供たちの未来づくりのため、お互いの交流を深め合った。

